

授業概要

分 野		学 科 目		1年前期・後期		90分講義 15 回
専門基礎分野		病因論		45時間 (30時間)	2 単位	
授業科目				講師名		
微生物学						
科 目 目 標	微生物の分類、性状と病原性、感染症の要因、発症機序、伝播様式、生体防御、治療、感染症予防法を修得して、微生物と人体との関係を正しく理解する					
	回数	項目	内容			
科 目 内 容	1	微生物学とは	人と微生物とのかかわり、微生物の種類と特徴			
	2	病原微生物学と院内感染	感染と病原微生物、常在菌叢			
	3		感染様式、感染経路、宿主、病原体			
	4		新興・再興感染症、感染症法、市中感染、院内感染			
	5		滅菌と消毒、滅菌法、消毒薬、感染性廃棄物			
	6	感染と免疫	免疫とは、抗原と抗体			
	7		免疫担当細胞と免疫応答機構			
	8		抗原抗体反応、補体とアレルギー			
	9		獲得免疫、特異的防御、予防接種			
	10		免疫の異常、発達段階と免疫、免疫抑制剤			
	11	細菌学	細菌の分類、菌体構造、グラム陽性・陰性菌			
	12		マイコプラズマ属、スピロヘータ科、リケッチア科、クラミジア科			
	13	ウイルス学	ウイルスの種類、構造、生理、病原性			
	14	真菌学	真菌の種類、構造、生理、病原性			
	15	寄生虫学	寄生虫の種類、構造、生理、病原性			
【授業形態】 講義						
【評価方法】 筆記試験 、出席状況						
【テキスト】 看護微生物学 医歯薬出版株式会社						

授業概要

分 野		学 科 目		1年後期		90 分講義 7 回 50 分講義 1 回
専門基礎分野		病因論		45時間 (15時間)	2 単位	
授業科目				講師名		
臨床検査				臨床検査技師		
科 目 目 標	1. 病気の原因を調べる検査の目的と実際を理解する。					
	回数	項目	内容			
科 目 内 容	1	臨床検査の基礎	1.臨床検査とその役割、臨床検査の種類			
	2	主な臨床検査の実際	1.一般検査 (尿検査・便検査など)			
	3		2.血液検査			
	4		3.化学検査、免疫・血清検査、ホルモン検査、交差適合試験			
	5		4.微生物検査、病理検査			
	6		5.生理機能検査			
	7		6.尿検査、生理機能検査(心電図)、化学検査(血糖測定)の実際（演習）			
	8					
【授業形態】 講義、演習						
【評価方法】 筆記試験、出席状況						
【テキスト】 系統看護学講座 臨床検査 医学書院						